

日立一高ラグビー部OB会報

一九九五年十月一日発行 第二号

編集・発行

日立一高ラグビー部OB会



部員の減少に歯止めを

ここ数年、高校ラグビー

界における部員数の減少が深刻化しています。

例えば、全国大会茨城県予選への参加校は、昨年度は三十五校、本年度は二校増えたものの三十七校と、最盛時の四十七校に比べて三割近く減っています。

全国的に見ても、ラグビーマガジン誌の調査によれば、平成五年度から六年度にかけて、部員数にして約五千人、花園予選への出場校にして一五六校が減少しています。

同誌によれば、今春の全一年生六人の計十九人で活動をしています。

においても、例年は五十人

今年度は二十五人と半減しておらず、その他の花園出場校においても、ここ一・二年は部員数の減少が顕著になつていているとのことです。

受験勉強との両立の困難さ、3K（危険、きつい、汚ない）イメージの定着、高校生全般の部活動離れ（文化部、運動部とも）、Jリーグ人気の反動、ワールドカップにおける日本代表の不振など、逆風の要因は多岐に渡つており、解決の糸口はなかなか見つからないのが現状のようです。

本校ラグビー部においても、七年生八人が引退し、現在も、七月の県総体終了後に三年生八人が引退し、現在はあります。

ラグビー部員の現役進学率は、過去のデータから見ると、一般学生と比べてもつまり、このまま行くと

来春の新人戦には、十五人ギリギリで臨まなければなりません。

ラグビーという怪我の絶えない競技において、リザーブなしで公式戦を戦い抜くことは不可能です。更には、練習中にスクランム満足に組めず、監督以下、日々の練習にも苦慮している状況です。

現在では、日立一高の生徒数のうち、約三分の一が女子生徒で占められており、高校生の部活動離れが進む中で、一定の部員数を確保していくことは年々困難になつてきています。

御近所に、性格や体格の良い中学生はいないでしょ

うか？

日立一高でラグビーをやつてみたい、又はラグビーマガジン誌の調査によれば、平成五年度から六年度にかけて、部員数にして約五千人、花園予選への出場校にして一五六校が減少しています。

も、七月の県総体終了後に三年生八人が引退し、現在はあります。

ラグビー部員の現役進学率は、過去のデータから見ると、一般学生と比べても

部の成績が良い年には、推薦入学も含めて、学校平均を上回っていることもあるでしょう。

ラグビー部OB会報について（報告・御礼）

ラグビー部 監督 吉沢和彦

吉沢和彦

部創部五十周年記念事業といたしまして、ゴールポスト（組立式・一対）を寄贈設置いただき、誠にありがとうございました。

おかげをもちまして、八月二十九日に設置工事を終えることができました。

当初は、夏合宿のOB戦時に「こけら落し」を考えおりましたが、グランド使用日程の都合で約一箇月工事が遅れてしまいました。

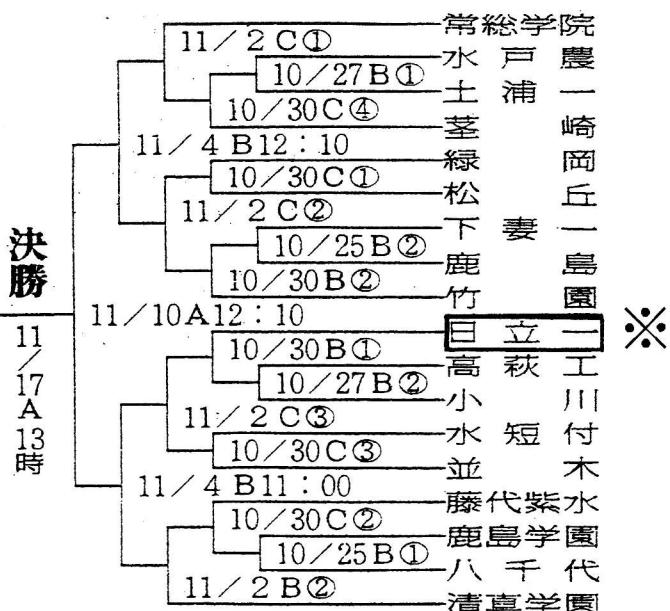
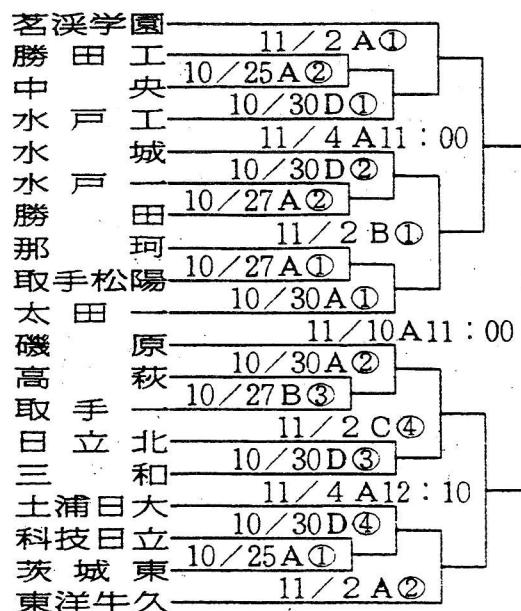
しかし、部員一同心から喜んでおり、日々の練習にも活気が出てまいりました。

まずは、設置の御報告方

各御礼を申し上げます。

敬具

【第75回全国高校ラグビー県大会組み合わせ】



会場：A・堀原運動公園(1) B・堀原運動公園(2) C・水戸農高 D・中央高

開始時間：①・10：30 ②・11：40 ③・12：50 ④・14：00

| 平成六年秋 からに戦跡 | | 第七四回全国高校ラグビー 大会県予選 | 県民総体(兼) 国体県予選 |
|----------------|--------------|--------------------------------------|------------------|
| 一回戦 | ◎七九 一〇 緑岡 | ×七七一七 東洋大牛久 | ◎四四一〇 土浦日大 |
| 二回戦 | ◎八二一〇 竹園 | ×六一六 常総学院 | 準々決勝 (抽選負け) |
| 三回戦 | ○五五〇中央 | 県高校ラグビー新人大会 | 五位・七位決定戦 |
| 二回戦 | ×二四一二六 東洋大牛久 | 年事業に追われ、発行する | ◎二九一七 太田一 |
| 準々決勝 | ◎一一六一一二 那珂 | ですが、今春は創部五十周年事業に追われ、発行する | 三回戦 |
| 二回戦 | ◎三七一一四 東洋大牛久 | ことができず、誠に申し訳ございませんでした。 | ◎二九四一二一四八九〇 |
| 準決勝 | ×一二一五七 茗溪学園 | さて、冒頭にも記したとおり、ここ数年、部員数の減少が深刻化しております。 | [職場] 日立市役所 企画調整課 |
| 三位決定戦 | ×一二一三三 磯原 | 何か情報がありましたら、事務局まで御連絡ください。 | （内線）二九二九 |

※近況報告を兼ねて、事務局で掌握している範囲内で掲載しましたので、誤脱等がありましたら御容赦ください。

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-----|-------|-----|-------|----|-----|-------|-----|-------|----|
| 林尾崎 | 松本樞 | 原本 | 中島 | 豊島 | 鶴田 | 茅根 | 篠田 | 栗原 | 加藤 | 石井 | 青山 |
| 和代 | 寛子 | 和彦 | 鶴雄 | 正紀 | 啓介 | 誠一 | 康正 | 悟 | 信也 | 貴幸 | 恒司 |
| 大東文化大 | 室蘭工業大 | 法政大 | 東北福祉大 | 明治大 | 千葉工業大 | 勇一 | 明治大 | 東北福祉大 | 明治大 | 千葉工業大 | 青山 |

| | | | | | | | | | |
|-------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-------|-----|
| 卒業生進路 | 平成六年度 | 東海大 | 専修大 | 芝浦工大 | 日本大 | 日本大 | 東洋大 | 明治鍼灸大 | 埼玉大 |
| 健一 | 陽一 | 鏡子 | 覺 | 昌洋 | 一智 | 正平 | 友紀 | 亮洋 | 日本大 |
| 弓 | 施 | 川 | 山 | 山 | 俣 | 森 | 美 | 澤 | 山内 |
| 卒業生進路 | 平成六年度 | 東海大 | 専修大 | 芝浦工大 | 日本大 | 日本大 | 東洋大 | 明治鍼灸大 | 埼玉大 |
| 卒業生進路 | 平成六年度 | 東海大 | 専修大 | 芝浦工大 | 日本大 | 日本大 | 東洋大 | 明治鍼灸大 | 埼玉大 |